

ハートピア出雲ステップ 放課後等デイサービス事業所職員による自己評価結果

平成29年度

	チェック項目	はい	どちらでもない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2		1	・個別訓練をする場所がないことがある。相談室を貸してもらおうなど工夫している。
	2 職員の配置数は適切であるか	2	1		・人数が少ない時は十分に支援ができるが、人数が多くなると、個別訓練に入ることができない為、短時間で素早くしている。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	1		・バリアフリー化されている。
業務改善	4 業務改善を進めるための PDC A サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3			・支援会議や日々の振り返りに行っている。業務においても担当等役割分担を行い、振り返りをして業務改善に取り組んでいる。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3			・今回初めてアンケートを見て活動が分からないと多く意見があったので、定期的にお話する。 ・アンケート調査を実施、また玄関口に目安箱を設置しており、結果を受け業務改善に取り組んでいく。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	1	1	1	・公開予定。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2		1	・実施指導監査を受け、業務改善や意見交換を行っている。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3			・研修委員会より、定期的に外部研修の回覧があり、適宜参加している。 ・職員全員が、積極的に研修に参加するよう配慮している。社内研修なども行っている。
9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3			・1年に1回、アセスメントを更新している。 ・半年に一回懇談を行い、ニーズ課題を確認し、計画を更新している。	
10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3			・子どもの行動を分析し、できること芽生えていることできないことを評価して、目標を決め療育に取り入れている。今後はアセスメントが個別化できるよう、アセスメントツールを使用していく。	
11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	3			・月に1回の支援会議にて活動を決定している。	
12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3			・年間計画を大まかに立て、月に1回の支援会議にて、職員で協議しながら活動内容を検討している。	

## 適切な支援の提供

13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3			<ul style="list-style-type: none"> <li>・長期休み期間の約2か月前から計画、お便りを配布。子どもが多くの活動に参加できるよう調整している</li> <li>・平日、休日、長期休暇時それぞれの特徴を活かしながら活動を設定している。</li> <li>・一つの活動ごとに目標や何を目的とするかを決めながら設定している。</li> </ul>
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・作業療法士による個別の訓練。当番制のトイレ掃除、お仕事体験など個別活動も行っている。</li> <li>・子どもの状況に応じて、個別活動の目標と、集団活動の中での目標をたて、計画を作成している。</li> </ul>
15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	1	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々、自分のやる訓練は確認して、漏れがないようにしている。</li> <li>・開始前に打ち合わせは行っていないが、活動内容や支援内容は事前に決めて、業務日誌に記入している。変更事項は口頭で伝え、業務日誌にも記入する。</li> </ul>
16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか	2	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しく行った活動については、特に振り返っている。</li> <li>・その日のできごと、気づいたことは、その日に話し合っている。</li> </ul>
17	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3			<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員がそれぞれ個別支援計画書の目標に沿って気づいたことを記録している。支援が難しい時、困った時等は都度相談し、皆で話し合い改善し、統一した支援を心がけている。</li> </ul>
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3			<ul style="list-style-type: none"> <li>・半年に1回行い、評価、計画の見直しを行っている。</li> </ul>
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	2	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイドラインを意識しながら活動を決めている。</li> </ul>
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3			<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童発達支援管理責任者が参加している。今後は担当を決め、様々な職員が参加していくよう努める。</li> </ul>
21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3			<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間計画を保護者より提出して頂き、下校時刻の変更はその都度保護者より連絡頂いている。変更がありそうな時は事業所より時間の確認のメールを送っている。</li> </ul>
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象児なし</li> </ul>
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3			<ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス担当者会議に参加し、相互理解に努めている。</li> </ul>

関係機関や保護者との連携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス担当者会議等で情報を提供している。</li> <li>・要望があれば、保護者の承諾を受け対応していく。</li> </ul>
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と提携し、助言や研修を受けているか	2	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じて、提携していく。</li> </ul>
	26	放課後等児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	1	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あったかスクラム事業を介して、地域のウォークラリーへの参加を促している。</li> </ul>
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハートピア出雲として参加している。</li> </ul>
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3			<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎時に、活動の様子を伝えるよう心掛けている。</li> <li>・変わった様子があった場合は、口頭や電話連絡で保護者にお伝えしている。</li> </ul>
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3			<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭療育支援講座を行っている。</li> </ul>
保護者への説明責任等	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3			<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用開始時に見学に来て頂き、活動についてや支援内容、負担額等説明している。</li> </ul>
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3			<ul style="list-style-type: none"> <li>・降所時や半年に1回の懇談時に家庭の様子など教えて頂いている。</li> </ul>
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3			<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者会の年間予定のお知らせを配布している。家庭療育支援講座などを介して保護者の方のつながりを作ることや話し合いの場を設けるようにしている。</li> </ul>
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3			<ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情対応の体制を整えており、日々の振り返り時に情報を共有し対応するように努めている。</li> </ul>
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3			<ul style="list-style-type: none"> <li>・不定期ではあるが、お便りを配布している。</li> <li>・長期休暇時は活動内容を詳しく伝え、連絡等細やかにお伝えしている。</li> </ul>
35	個人情報に十分注意しているか	3			<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報には十分に注意し、適切に管理するよう努めている。</li> </ul>	

	36	障がいのある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3			<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの状況に応じて、PECSやカード、声掛けなど子どもの理解に合わせた支援を行っている。</li> <li>・活動内容も視覚的に提示し、お便りも読み手が分かり易いように配慮しながら作成している。</li> </ul>
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の行事(お餅つき会等)に地域の方にお知らせし、参加頂いている。</li> </ul>
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	1	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・マニュアルに沿って職員間でシュミレーションを行っている。</li> </ul>
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3			<ul style="list-style-type: none"> <li>・年3回実施(火災2回(うち1回は地震後に火災の想定)地震1回、水害1回)</li> </ul>
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等適切な対応をしているか	3			<ul style="list-style-type: none"> <li>・月に1回身体拘束防止会議を行い、虐待防止及び身体拘束防止に努めている。また、県主催の虐待防止研修にも参加している。</li> </ul>
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、放課後等デイサービス計画に記載しているか	1	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月の身体拘束防止会議の中で、身体拘束について理解を深めている。</li> <li>・現在身体拘束を行うことはないが、やむを得ない場合を考慮し、保護者に説明した上で、個別支援計画に記載していく。</li> </ul>
	42	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	2		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アレルギーの有無はアセスメントにて保護者に確認している。アレルギーがある方に関しては、保護者と相談し対応を協議している。</li> </ul>
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3			<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人内で協議し、結果を回覧している。</li> </ul>